

川根地区中高連携だより

川根地区連携型中高一貫教育協議会

■ 忘郷（望郷）の詩

「うさぎ追いしかの山、こぶな釣りしかの川・・・」今年も島田市出身のテノール歌手 榛葉樹人氏を迎え、『オペラに親しむ会』を開催しました。「ふるさと」「荒城の月」「待ちぼうけ」など日本の童謡や「フニクリフニクラ」「サンタルチア」「帰れソレントへ」など海外の名曲、そしてアンコールには「グラナダ」「マレキアーレ」の歌曲を披露していただきました。ステージだけでなく、客席まで降りて観客を巻き込んで歌う榛葉氏の姿には、プロのオペラ歌手としての誇りや自信だけでなく、人間味溢れる情熱まで伝わってきました。ホール全体を包み込んだ榛葉氏の迫力ある歌声は、今でも心の中に響き渡っています。

この公演に今年も関東方面から 20 人以上の榛葉氏の熱烈なファンが来町してくれました。遠くは広島県呉市からも駆けつけてくれました。「こんな素晴らしい環境の中で、榛葉さんの歌声を聴くことができるなんて、とても幸せな時間をありがとうございました。」「子どもたちもとても素直で、榛葉さんと一体となって公演を盛り上げてくれて、心が洗われる気がしました。」など感謝の言葉をたくさんいただきました。

故郷を長く離れていると故郷が恋しくなることが多いのですが、生まれながらに住んでいる故郷は当たり前の光景になってしまい、そのよさを感じることも少なくなってしまうのだと思います。川根の地を初めて訪れた人は、豊かな自然、温かな人柄、ゆったりと流れる時間に感動し、この光景を心に焼き付けていきます。

いつまでもこの故郷のよさを忘れることなく、故郷を大切に子どもたちが育っていくことを願っています。

（本川根中学校長 渡邊朗由）

■ 夏季川根講演会 7 月 13 日（金）



僕は、この講演会で川根本町の地形や特徴など、いろいろな事を知ることができました。川根本町は、南アルプスのふもとで、三千メートル級の山々に囲まれているので山の上からふもとに向かって熱く乾いた空気が流れ込むフェーン現象が起こって、川根本町は夏にとっても暑くなることを初めて知りました。他にも、茶畑の防霜ファンが動く夜は、掛け布団を 1 枚追加したり、急に風が冷たくなったら、川遊びをやめたりすることを『観天望気』ということも初めて知りました。僕も風のおいや空の表情を見て、その日の行動を決めるようにしたいです。普段当たり前に見ていた天気について改めて考える良い機会となりました。

（中川根中学校 1 年 寺澤勇樹）

■ 交流授業（年間）

保健体育の増田先生は、体育の授業でハンドボール投げの基本や遠くに投げる方法を教えてくれたり、僕たちと一緒に運動してくれたりします。また、僕たちにたくさん声をかけてくれて、とても授業が受けやすいです。保健の授業では、いろいろな資料を使ってより分かりやすく授業をしてくれました「病気の怖さ」がよく分かりました。

また、英語の芦澤駿先生の授業では、うまく発音できていない単語をくり返して読んでくれたり、教科書の文を僕たちが読みやすいようにペースを変えながら読んでくれたりします。いつもは本中の英語の先生と ALT の先生の授業でしたが、先生が変わると同じ文でも少し違った授業を受けられました。会話するときも楽しく話すことができます。

（本川根中学校 3 年 芦沢颯汰）

池住先生に長距離を走るときは、しっかり息を吐くことを意識して走ればよいと言われて、今でもそれを使って走っています。とてもためになることを教えてくれました。

（川根中学校 2 年 川口 誠）

池住先生に体育のマット運動や水泳のときにアドバイスをいただきました。先生が 1 人だけだと相談や質問をしにくかったので、先生が二人いると安心して楽しく授業が受けられます。

（川根中学校 3 年 大橋怜奈）

■ 授業公開

公開授業で川根中学校2年数学の授業に参加させていただきました。生徒は、復習プリントに黙々と取り組み、分からない問題に対しても諦めることなく集中して取り組んでいる姿が見られました。また、小グループでの互いの考えを説明する場面では、説明を聞いて分からないことを分かるまで友達に聞くなど、生徒の分かろうとする姿も見受けられました。生徒の理解を深めていくための取り組みや先生方の丁寧な説明や個に応じた指導・支援が自分にとって勉強になりました。この川根地域の子どもたちを育てていく上で、少人数としての良さを大切にしながら、互いに高め合おうとする姿を求めて授業づくりに取り組んでいきたいと思いました。(中川根中学校 教諭 森下晃浩)

川根高校を訪れて、まず驚いたことは廊下で会う生徒全員がとても爽やかな挨拶をしてくれたことです。とても嬉しい気持ちになりました。公開授業では、簿記の授業を参観させていただきました。習熟度別の少人数指導で、個に応じた指導が非常に丁寧だと感じました。また、私自身がこれまで「簿記」という科目に触れる機会がありませんでした。中学生への進路指導という視点からも非常に勉強になりました。(川根中学校 教諭 諏訪洋平)

■ 平成30年度川根高校中学生一日体験入学 7月25日(水)



連携中学校の3年生が川根高校の中学生一日体験入学に参加しました。川根高校生徒会による学校・部活動紹介、模擬授業、部活動見学等を通じ、川根高校をより深く理解し、高校生活のイメージが持てたのではないのでしょうか。



■ 連携中学体育祭 9月9日(日) 本川根中 13日(木) 中川根中 18日(火) 川根中

今年は、本川根小と本川根中の初の合同体育祭ということで、少し心配でしたが、小学生が加わったことで、より一層躍動感のある体育祭になりました。中学生も小学生をサポートしていて、子供たち全員の笑顔が輝く体育祭でした。最後は大成功で幕を閉じました。私はこの素晴らしい新たな伝統が続いてほしいと思います。(川根高校 3年 石川想大)



■ 連携中学校文化発表会 11月3日(土) 本川根中 20日(土) 中川根中・川根中



文化発表会で演奏していただきありがとうございました。オープニングが華やかになりました。演奏していただいた3曲はどれも知っていて楽しく聴くことができました。その中でも「小さな恋の歌」が特に好きでした。メロディーもきれいで、どのパートの音も聴こえてきました。2人の司会進行もおもしろかったです。演奏を聴いて高校では吹奏楽部に入りたいと思いました。短い時間でしたが、会場にいるみんなが明るく楽しかったと思います。ありがとうございました。(本川根中学校 3年 小林叶愛)

僕たちの「三ツ星祭文化の部」で川根高校吹奏楽部の皆さんが演奏してくれました。川根高校の皆さんの演奏で驚いたのは、「音の量」です。人数は、それほど多くないのですが、1人1人が音をしっかりと出しているため、とても大きく感じました。また、それぞれの楽器から出される音は、1音ごとに重みがあり、体育館に響くきれいな音色でした。楽器を演奏する僕としては、とても勉強になりました。練習を積み重ねても、上手にいくことばかりではないので、このような機会に演奏を聴けたことで自分にとってさらに上手になりたいと思う気持ちになりました。一緒に演奏する機会もあるので、いろいろな事を教えてもらいながら、素敵な演奏を創り上げたいです。



(中川根中校 3年 渥美浩輝)

川根地区連携型中高一貫教育協議会

連携校(静岡県立川根高等学校、川根本町立本川根中学校、川根本町立中川根中学校、島田市立川根中学校)
事務局：川根高校 TEL57-2221 E-mail:kawane-h@edu.pref.shizuoka.jp 御意見をお待ちしております。